

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】平成26年3月6日(2014.3.6)

【公開番号】特開2012-155641(P2012-155641A)

【公開日】平成24年8月16日(2012.8.16)

【年通号数】公開・登録公報2012-032

【出願番号】特願2011-16002(P2011-16002)

【国際特許分類】

G 0 6 F 13/16 (2006.01)

G 1 1 C 5/00 (2006.01)

【F I】

G 0 6 F 13/16 5 1 0 A

G 1 1 C 5/00 3 0 3 Z

【手続補正書】

【提出日】平成26年1月22日(2014.1.22)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 4】

前記制御チップは、前記チップ選択信号が前記第 1 の被制御チップを選択している場合において前記コマンド信号がプリチャージコマンドを示している場合には、前記第 1 のコマンド信号出力回路を活性化させ、前記チップ選択信号が前記第 2 の被制御チップを選択している場合において前記コマンド信号が前記プリチャージコマンドを示している場合には、前記第 2 のコマンド信号出力回路を活性化させることを特徴とする請求項 3 に記載の半導体装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 5】

前記制御チップは、前記チップ選択信号が前記第 1 の被制御チップを選択している場合において前記コマンド信号がリフレッシュコマンドを示している場合には、前記第 1 のコマンド信号出力回路を活性化させ、前記チップ選択信号が前記第 2 の被制御チップを選択している場合において前記コマンド信号が前記リフレッシュコマンドを示している場合には、前記第 2 のコマンド信号出力回路を活性化させることを特徴とする請求項 3 又は 4 に記載の半導体装置。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 6】

前記制御チップは、前記コマンド信号がリードコマンド又はライトコマンドを示している場合には、前記チップ選択信号が前記第 1 及び第 2 の被制御チップのいずれを選択しているかに関わらず、前記第 3 のコマンド信号出力回路を活性化させることを特徴とする請

求項 3 乃至 5 のいずれか一項に記載の半導体装置。